

①R6. 5環境審議会時の質疑・意見 (全体) ページ順

(基本) 資料2

		5月審議会時の素案ページ数	質疑等	対応(ページ数は8月1日審議会時素案のもの)
1	金森委員	全体的に	SDGsの使用は厳しく管理されているが、掲載しているアイコンの解像度が悪いのではないか。 基本計画の策定は、過去の計画を踏まえる形になることは承知しているが、気候変動や気温上昇などの適応策について触れていないのではないかと？流山市地球温暖化対策実行計画では適応策について触れている。環境基本計画が長い計画期間になることも踏まえ、これから具体的に何ができるかなどの適応策に触れていただきたい。 次に、各基本目標に記載している各指標では、過年度実績を記載しているが、令和16年度までの目標数値は設定しないのか？	SDGsマークは修正済。 適応策についてはP1 第1章 (1)計画の目的 に「本計画が気候変動に対し、温室効果ガス排出量削減を目指す「緩和策」と、自然生態系や社会経済システムを調整することで悪影響を軽減する「適応策」を積極的に取り組む必要がある状況であることを踏まえ、持続的発展の可能な循環型社会への移行のための計画であることを説明する」趣旨として追記済み。 P10など、第3章の各基本目標の「目標指数の進捗」にて、R5年度分の目標値および実績値を追記。また各指標の将来目標値は各担当課が把握している年度のものとした。なお、項目名を「過年度実績」から「目標指数の進捗」へと変更した。
2	井上委員	全体的に	SDGsマークの説明がないと、わからない人がいるのではないかと。	SDGsについての説明のページを、P3 第1章 (2)計画の位置付け に追加した。
3	金森委員	全体的と10ページ	数値目標の指標についての質問。 環境基本計画で目標指数を定めて、さらに生物多様性ながれやま戦略等、下位の個別計画でも指標を定めているのか？ もし、環境基本計画でしか指標を定めていないなら、他の温暖化対策等の数値目標を見直しても良いのでは？ 市は温暖化対策の補助金もやっているし、太陽光の設置だけしか記載していないのはもったいないと考える。市がやっていることで数値化できるものは、位置付けたら良いのではないかと。 また、10ページの市の事業紹介で、「公園・緑地・街路樹・グリーンチェーン認定宅地によるCO2吸収源倍増」とあるが、「市域地内CO2吸収源増加率」の目標指数を現在算出していないなら、事業紹介のタイトルは改めた方が良いのでは。	数値目標については、流山市地球温暖化対策実行計画等、下位の実行計画においても定めている。そのため、基本計画では、詳細な目標を定めない。 P11 基本目標1の市の事業紹介にて「公園・緑地・街路樹・グリーンチェーン認定宅地によるCO2吸収源倍増」⇒「公園・緑地・街路樹・グリーンチェーン認定宅地によるCO2増加」に修正した。

4	今井委員	3ページ	3ページで流山市の現状と課題があるが、基本目標5が掲載されていない理由は何かあるのか？	P6 第2章(4)市全体の推進体制 を追加し、基本目標5について記載済み。
5	和田委員	第一章	計画の基本的事項で、第3次に向かったの歴史的背景や世界的な情勢がこうだからこの取り組みが入ってくるなど、少し解説ページがあってもいいのでは。そうすれば市民がわかってきて、今後どのような取り組みをしなければならないかを考えられる。 また、放射線のことについても削除した背景等も記載した方が後々のためにもいいのでは。	P1 第1章 (1)計画の目的 に世界的情勢等を追記した。どのような課題があり、取り組みをしなければならないかについては、第2章以降に記載している。 放射能の記載については、P17第 4章 基本目標4の市の事業紹介にて、「福島第一原発事故に伴う放射能への対応について」の項目を追加し、今までの経過と今後について記載した。
6	和田委員	5、26ページ	5ページの緑被現況図と、26ページの生物多様性ながれやま戦略図について、地区名が混在しているので混乱しやすいのではないかと。基本的には、5ページが市の地区名かと思う。その中の一部を生物多様性ながれやま戦略の重点地区としているので、26ページは地区名を記載せず、重点地区とわかるような書き方でもいいのでは。	前回審議会時の素案で掲載していた緑被現況図(前回審議会素案時P5)については、前後のページとのつながりが弱いと感じたため、今回削除した。
7	井上委員	14ページ	基本目標3に路上喫煙防止の記載があり、市の中ではたばこのポイ捨てを禁止されているが、なぜここには重点区域だけを記載しているのか。重点区域以外では大丈夫なのかと勘違いされるのではないかと。ポイ捨てはダメとはっきり記載した方が良くはないか。	P15 第3章 基本目標3の市の取り組み「廃棄物の不法投棄、ごみのポイ捨てについて」に、歩きたばこ禁止の文面を追記した。
8	今井委員	17、30ページ	基本目標5の「オールながれやま」は、とても良い。内容にいろいろな取り組みに協力してくださいと記載しているが、なぜ環境を守っていくのかというところで、市民にそのような環境を利用してもらって心身ともに健康になってもらうということがある。環境の施策の中に、市民に利用してもらうという観点をに入れてほしい。 30ページの計画期間が平成表示になっている、他は西暦になっているのに。西暦で書いた方が良くはないか。それか記載を統一した方が良くはないか。5ページの緑被現況図のような令和5年(西暦年)で書いてある標記がわかりやすいのでは。	市民に利用してもらうという視点のことだが、オールながれやまと基本目標5でうたっていることから、市民向けに限定しない。 また、取り組みについては、P22 第3章 基本目標5の「基本目標5に関してのお願い」に記載している。 西暦の書き方は、令和〇年(西暦〇年)に修正済み。P4 第1章 計画の期間、p26 第4章 1「生物多様性ながれやま戦略」の推進、P29、P31「流山市地球温暖化対策実行計画」、P32「流山市一般廃棄物処理基本計画」の計画年度にて追記した。